

【重要】暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）廃止のご案内

※大切なご案内になりますので、必ずご一読いただきますようお願いいたします。

暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）は 2025 年 3 月 31 日に廃止となります

■暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）とは？

PIN バイパスとは、クレジットカード決済時に PIN 入力を省略し、署名で本人確認を行う方法で、「暗証番号入力スキップ機能」とも呼ばれています。

この機能は、顧客が PIN を忘れた際の対策として導入されてきました。なお、少額取引で PIN による本人確認が不要なタッチ決済などもありますが、これは「PIN バイパス取引」ではなく「PIN レス取引」（署名レス決済とも呼ばれる）と区別されます。

■暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）の廃止について JCCA（日本クレジット協会）が公表している「[クレジットカード・セキュリティガイドライン](#)」に記載の通り、店頭でのクレジットカード取り扱い時の暗証番号（PIN）入力をスキップし、サインにて本人認証を行う「PIN バイパス」は 2025 年 3 月をもって原則廃止となります。

このガイドラインに則り、安全なクレジットカード取引をご提供するために、クレジットカード決済時の暗証番号を忘れた場合などの暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）を廃止予定（2025 年 3 月予定）となっております。

お客さまがクレジットカードの暗証番号をお忘れの場合は別の決済手段へ切り替えていただく、もしくはカード会社へ暗証番号の照会をいただくようになります。

ですので、お忘れの方は予めパスワードの確認をお願い致します。

暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）廃止後は、以下のように変更になります

1.IC カード決済（挿入）の場合

現状：決済金額問わず、暗証番号入力、もしくはサイン認証で選択可能

暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）廃止後：暗証番号入力が必須

2.タッチ決済（クレジットカード）の場合

現状：10,000 円までは「サイン不要」、10,001 円以上は「サイン必要」

暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）廃止後：変更なし

※スマートフォンやウェアラブル端末でのタッチ決済の場合、生体認証による本人確認を実施するため、サイン認証は不要な場合があります。

3.磁気カード決済（磁気スワイプ）の場合

現状：サイン認証

暗証番号スキップ機能（PIN バイパス）廃止後：変更なし

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

アンフュージョン 菊池貴通